

昆虫細胞用無血清培地

KBM 740

用途

本製品は、昆虫細胞用の無血清培地です。
化学的組成が明らかな原料を使用しており、ワクチン等の医療用医薬品の製造にご使用いただけます。(再生医療等製品材料適格性相談を実施予定)
特に、Sf9細胞株の高密度浮遊培養およびバキュロウイルス発現系によるタンパク質産生に適しています。

特長

- 血清不含 (無血清培養が可能)
- 加水分解物不含 (Yeast Extract 不含)
- タンパク質不含
- ケミカルフリーファインド培地
- 動物由来成分不含
- L-グルタミン不含*
- *培地の安定性および様々な昆虫細胞種への対応のため
- High Five (BTI-TN-5B1-4) 細胞株の培養にも使用できることを確認済み



培養例

【培養条件】

細胞：Sf9 (3継代して各培地に順化させた細胞)
播種密度： 100×10^4 cells/mL
容器：浮遊細胞培養用50mLフラスコ
培養方法：27℃、振とう培養 (125 rpm)
※KBM 740にはアラニルグルタミン 8 mM添加

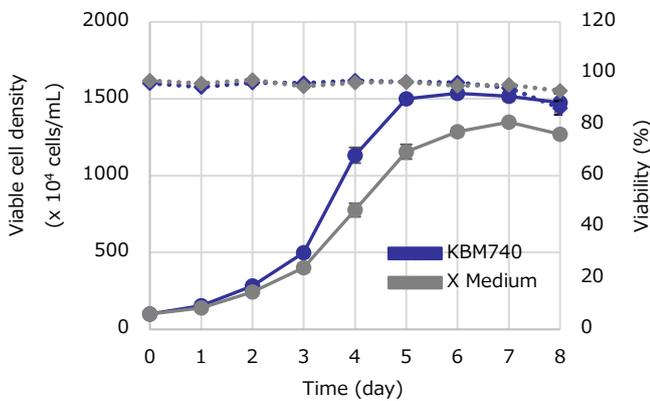


Fig.1 Sf9における細胞数とViabilityの推移

【培養条件】

細胞：High Five (3継代してKBM740に順化させた細胞)
播種密度： 50×10^4 cells/mL
容器：浮遊細胞培養用50mLフラスコ
培養方法：27℃、振とう培養 (85 rpm)
※KBM 740にはグルタミン 18 mM添加

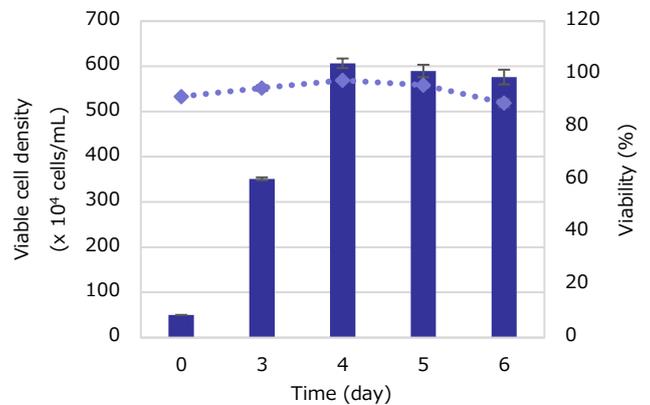


Fig.2 High Fiveにおける細胞数とViabilityの推移

バキュロウイルス感染能

【感染条件】

細胞：Sf9
播種密度： 20×10^4 cells/mL
容器：24ウェルプレート
ウイルス：GFP発現バキュロウイルス
M O I：0.5
※KBM 740にはアラニルグルタミン 8 mM添加

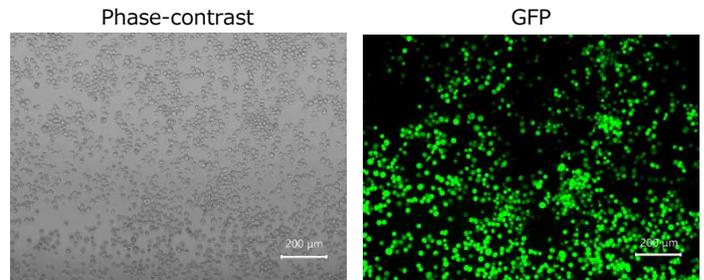


Fig.3 バキュロウイルス感染 (位相差・蛍光画像)

| 製品コード | 製品名 | 容量 | 希望小売価格 | 有効期限 | 保存温度 |
|----------|---------|-------|--------|---------|------|
| 16027405 | KBM 740 | 500mL | 8,000円 | 製造後12カ月 | 2~8℃ |

* 本製品は研究用試薬であり、ヒトまたは動物の治療用ではありません。